



☆自分の進路実現をめざして、チャレンジ！！②

この夏休みは、進路を考えるためにも、それぞれが、インターンシップやボランティア等さまざまなことに挑戦しました。

○ふれあい育児体験に参加 (社福)愛児会 あゆみ幼稚園(西区糀台)



夏休み中に、科目「子どもの発達と保育」選択者が、4週にわかれて、毎週3日間、1班4人で体験学習に取組みました。3日目の最後には、1学期の授業中に準備してきた「パネルシアター」を子どもたちに披露し、子どもたちは、大喜びでした。園にとっては、4週間も実習生の受け入れは大きな負担だと思いますが、後輩育成のためとご協力していただき、ありがとうございました。

○県庁インターンシップに参加 (8/20(月)~24(金))

高校生が県の仕事を体験する「県庁インターンシップ」が、8月20日(月)から24日(金)までの5日間実施されました。(実際は台風の影響で23日(木)午後から24日(金)は中止になりました。)今年度は県立高等学校70校から115名の生徒が参加。知事部局・県民局に30名、県教育委員会に55名、県警察本部に30名が配属され、各所属で様々な仕事を体験しました。本校からは、県教育委員会事務局教職員課に木下綾さん(2-6)、県立図書館に山本杏さん(2-5)が参加しました。

「電話が鳴り続けていて、とても忙しそうだった。とても、丁寧に指導いただいた。」(木下)

「ずっとやってみたい仕事だったのでとても楽しかった。図書館で働きたいという気が強くなった。」(山本)

各所属先談:「高校生らしく、とても、元気でハキハキとしていた。少しでも、将来の参考になればうれしいです。5日間できなかったのが残念でしたが、今後の高校生活でのさらなる活躍を祈ります。」

○国際的科学技术人材育成挑戦プログラム(ROOTプログラム)に参加

科学の分野で強い好奇心・探求心を持った高校生40名が、将来国際的に活躍できる科学者や技術者を目指して大きく成長してゆくための教育プログラム(2年間)です。物事を深く掘り下げて考え、自ら取り組むべき課題をたてて探究してゆく力を育むことを重視しています。神戸大学が実施機関となり、兵庫県立大学、関西学院大学、甲南大学との共同で運営されています。8/22(水)に第1回研修会があり、本校からは、佐能春嘉君(2-1)が参加しました。「大学教授から科学とは?や研究の進め方について、直接説明を聞いた。次はどんな話が聞け、何をするのか、今からとても楽しみです。」

○第1回学校評議委員会開催 (7/31(火) 於:本校応接室)

本校から部活動やボランティア等における活躍、スマホ等の使用方法にかかる課題、下校時の交通マナーの課題を説明した。地域としても手伝えることは支援していきたいと助言いただいた。

「今は、情報化社会で将来についての情報も溢れているが、その中でどのように進路を決定していくのか?」という質問がありました。高塚生は上記のような体験活動に積極的に取組み、その経験を通して自分の良さ、得意分野、やり甲斐を見つけられています。今後とも、いろんなことに挑戦し続けて下さい。